

学校種別: 大学	学校課程コード: 2315-141-260
所在地都道府県: 愛知県	審査受付番号: 171310
学校名 課程名: 日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 バリアフリーデザイン専修(平成30年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成29年度(2017年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2017/03/31
必要な実務経験年数 試験時: 最短0年 登録時: 最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築CAD演習Ⅰ	2年	2
①建築設計製図	建築設計演習Ⅰ	2年	4
①建築設計製図	建築設計演習Ⅱ	2年	4
①建築設計製図	建築CAD演習Ⅱ	3年	2
①建築設計製図	エコロジカル建築設計演習	3年	4
①建築設計製図	福祉環境設計演習	3年	4
		小計	20
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築学概論	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築の歴史	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境デザイン論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築人間工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築ユニバーサルデザイン論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住宅の設計	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	福祉住環境計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築防災計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	都市緑化論	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3年	2
		小計	24
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学応用	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造応用	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料Ⅰ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料Ⅱ	2年	2
		小計	12
⑧建築生産	建築生産	2年	2
		小計	2
⑨建築法規	建築法規	2年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	建築デザイン入門	1年	2
⑩複合関連科目	建築芸術	1年	2
⑩複合関連科目	建築図学	1年	2
⑩複合関連科目	建築製図演習	1年	4
⑩複合関連科目	建築デザイン表現演習Ⅰ	2年	2
⑩複合関連科目	建築デザイン表現演習Ⅱ	2年	2
⑩複合関連科目	建築測量実習	2年	2
⑩複合関連科目	建築ユニバーサルデザイン演習	3年	2
⑩複合関連科目	建築デザイン表現演習Ⅲ	3年	2
⑩複合関連科目	環境共生のまちづくり	3年	2
⑩複合関連科目	都市景観生態学	3年	2
⑩複合関連科目	エコロジカル建築	3年	2
⑩複合関連科目	都市計画論	2年	2

学校種別: 大学	学校課程コード: 2315-141-260
所在地都道府県: 愛知県	審査受付番号: 171310
学校名 課程名: 日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 バリアフリーデザイン専修(平成30年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成29年度(2017年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2017/03/31
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		小計	28
		①～⑨計	60
		①～⑩計	88

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上	②③④ 2単位以上	⑤⑥⑦ 3単位以上	⑧ 1単位以上	⑨ 1単位以上
---------	-----------	-----------	---------	---------

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。